



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—
Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

**人類はひとつ
世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 227 回 例会 57 年 12 月 25 日 第 233 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
47名	32名	71.11%	100%

欠席者

福本、合田、後藤、蜂屋、長谷川、橋本、池田、古田土、小島、松本(忠)、竹之内、土屋、山中、(病欠承認者 2名)

<ビジター>

星 幸男君、大矢晴行君、岩田 章君 (大和)

<会 長 報 告>

直前会長
伊藤 正男君

特別ありませんが、今日はクリスマスですし、最後の例会でもありますので、第2部の懇親会を含めて楽しくやろうと思います。

<幹 事 報 告>

幹事
郡司 守君

①本日は例会後、カラオケ大会です。賞品等は用意してありませんが、特に優秀な方には、会長が新年にお年玉を用意するそうですので、全員頑張ってください。

本日のプログラム

1 月 6 日

「年頭にあたり」 寺田 伍六会長

次 週 予 定

1 月 13 日

「韓国RCの現況とその理念について」
小武地区国際奉仕委員長

司会 富沢重徳君
ソングリーダー 上田利久君「奉仕の理想」

②1月6日(木)が新年第1回の例会です。当夜鮎忠で6時半から、第5回クラブ協議会ですが、出欠の回覧を廻します。

③後半の会費(84,000円)を、1月6日から集めますので、よろしく納入して下さい。

④1月30日(日)の家族会(石川さゆりショーとディナー)には、全員の参加をお願いします。

⑤上村会員より大阪大淀RCのパナーが届いていますので回覧します。

<委 員 会 報 告>

国際奉仕委員会 委員長 北砂 富三君
「東慶州RCとの姉妹クラブ締結についての準備状況について」

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：寺 田 伍 六
会長イレフト：長 谷 川 清 一
副 会 長：猪 熊 唯 夫
幹 事：郡 司 守
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

11月17日に、相模原中RCが韓国との姉妹クラブ締結について訪韓した訳ですが、その際に小武地区国際奉仕委員長が同行されており、その時の状況を参考にして話をさせていただきます。一は、韓国は大変体面を重んずる国であるということです。従って訪韓には、参加者は全員ロータリーマークを入れた、各自の職業を記したローマ字氏名の名刺を用意されたいとのことでした。二は一と関連して、会合の際の入場、着席順序等を序列を重んじて行うので、それに向い合う姿勢が必要であるということです。以上が参考にする点ですが、相模原中RCは5月中旬の締結とのことで既に訪韓を終えている訳であり、当方も5月15日の締結の為に、先方が海外へ出向く場合はその手続きが難しく、3カ月近くかかるので、当方としては、2月中に先方を訪問しなければならないということの結論になった訳であります。ただ、当方の予定11日から13日は、韓国の年末、正月に当たるようで、訪韓にはその点の配慮をしなければならないだろうと思っています。以上簡略に述べましたが、ただ今18名の方に訪韓の内諾を得ていますが、一人でも多くの方に参加をお願いしたいと思います。

〈卓話〉

半期報告
郡司 守 幹事

幹事としては半期があっという間に過ぎ去ってしまいましたが、これからが5周年記念事業と東慶州RCとの姉妹クラブ締結事業等の大事な事業が残っており大変です。

本年度のRI向笠会長のテーマに従い、友情の橋をかけようと東慶州RCとの姉妹クラブを結ぶことは、とりもなおさず寺田会長の「大切にしよう好い仲間と愛するクラブ」のターゲットに添ったものではないでしょうか。好い仲間とは、ただかだ当クラブ内だけの狭い範囲でなく、RI会長の言う世界中であると思います。好い仲間を広め

る為に、この締結を成功させようではありませんか。また当クラブの好い仲間は、本年度に入り純増5名ですが、その他においての皆様の前半における業績及び活躍は目ざましく、改めて感謝申し上げる次第です。(後略)

懇親会カラオケ大会アラカルト

第二部としてクリスマス、忘年会を兼ねた懇親会は、星特別代表の幹杯の音頭で始まったが、歓談、飲食が進むうち、恒例のカラオケ大会に移行しました。猪熊会員の骨折りでカラオケセットが用意され、郡司幹事の進行のもと審査員に亀谷会員他2名を決定し、日頃鍛えた喉の御披露と相成りました。様々な迷曲が飛び出したが、次のような賞が、厳重な審査で決定発表され、それぞれの胸に楽しさを残して終止符を打ちました。優勝は若さと上手さの松崎君、第2位は夫人の病気にも負けない実力の富沢君、第3位は円熟の演歌師鈴木君で、熱演賞は辻君、高橋女史の「銀座の恋の物語」、狂ったで賞は長野君の「北国の春」、御苦勞賞は猪熊会員でした。最後に午後8時半すぎ円陣をくんで「手に手をつないで」を大合唱し、芦田元会長の閉会の言葉をもって前期を締めくくり、後期への健闘を誓い合いました。

〈スマイルボックス〉

副委員長
松崎 正実君

大和RC 星会員 大変御無沙汰しまして、やっと本日出席出来ました。

大和RC 大矢会員 本年はお世話になりました。

大和RC 岩田会員(八千代信用金庫大和支店長) 金一封を頂いております。スマイルに入れてさせていただきます。

上村君 親睦委員の皆様、度々欠席し申し訳ありませんでした。大阪の工事を無事引渡し出来ましたので御礼申し上げます。

伊藤(正)君 御無沙汰しております。

寺田会長 遅れました。誠に申し訳なく存じます。皆様に御心配をかけまして、お許し下さい。